

名 (23.4%)、女性 16 名(29.1%)であり両者間に有意差は認められないも女性のほうが高値を示していた。20 歳前半は男性 54 名

(62.8%)、女性 53 名(60.9%)、20 歳後半男性 86 名(81.9%)、女性 95 名 (84.1%) であり、30 歳代以降では 90%であった。

表 16. 5 歳階級別性交経験の有無

性別	年代	ある	ない	無回答	総計
男性	<19	23.4	74.5	2.1	47
	20-24	62.8	34.9	2.3	86
	25-29	81.9	17.1	1.0	105
	30-34	90.2	6.3	3.6	112
	35-39	92.7	5.1	2.2	137
	40-44	87.1	7.9	5.0	101
	45<	97.1	0.0	2.9	102
合計		82.0	15.2	2.8	690
女性	<19	29.1	65.5	5.5	55
	20-24	60.9	37.9	1.1	87
	25-29	84.1	13.3	2.7	113
	30-34	89.8	8.0	2.3	176
	35-39	93.5	2.6	3.9	153
	40-44	98.0	0.7	1.4	148
	45<	96.8	0.6	2.5	158
合計		85.7	11.7	2.6	890
総計		84.1	13.2	2.7	1580

姻戚関係別での性交経験の有無をみると、未婚男性での経験者は 186 名 (62.4%)、既婚者のそれは 338 名(98.0%)であった。既婚男性の未経験者は 1 名 (0.3%) と未完成

婚の存在は 0.5%以下であることが示されていた。未婚女性の経験者は 141 名(56.0%)であり、既婚者では 576 名 (97.5%) であり、女性の未完婚 1 名 (0.2%) であった。

表 17-1. 姻戚関係別性交経験の有無 (男性)

性別	結婚の有無	ある	ない	無回答	総計
男性	未婚	62.4	33.9	3.7	298
	初婚	97.9	0.3	1.8	330
	再婚	100.0	0.0	0.0	15
	離婚	91.2	2.9	5.9	34
	死別	100.0	0.0	0.0	2

	不明	81.8	18.2	0.0	11
合計		82.0	15.2	2.8	690

表 17-2. 姻戚関係別性交経験の有無 (女性)

性別	結婚の有無	ある	ない	無回答	総計
女性	未婚	56.0	40.5	3.6	252
	初婚	97.5	0.2	2.3	566
	再婚	96.0	0.0	4.0	25
	離婚	97.4	2.6	0.0	39
	死別	100.0	0.0	0.0	1
	不明	100.0	0.0	0.0	7
合計		85.7	11.7	2.6	890
総計		84.1	13.2	2.7	1580

2. 性的パートナーの数

過去1年間の性交関係のあったパートナー数は、男性では1人が336名(59.4%)、2-4人100名(17.7%)、5-9人37名(6.5%)、10人以上15名(2.7%)であった。一方、女性は1人が549名(72.0%)と男性に比べ有意($p<0.001$)に高値であり、2-4人の65名(8.5%)は男性に比べ有意($p<0.001$)に低値であった。同様に5-9名は22名(2.9%)、10人以上も6名(0.8%)と共に男性に比べ有意($p<0.05$)に低値であった。過去1年間に性的関係を持たなかったのは男性48名(8.5%)、女性76名(10.0%)であった。

年代別にここ1年間に2人以上の複数の性的パートナーを持ったものは、男性で20歳未満5名(45.5%)、20歳前半25名(46.3%)、20歳後半18名(20.9%)、30歳前

半33名(32.7%)、30歳後半29名(22.8%)、40歳前半23名(26.1%)、40歳後半(19.2%)であり、男性全体で152名(26.9%)であった。女性では20歳未満5名(31.3%)、20歳前半12名(22.6%)、20歳後半14名(14.7%)、30歳前半21名(13.3%)、30歳後半16名(11.2%)、40歳前半16名(11.0%)、40歳後半9名(5.9%)と高齢と共に減少しており、女性全体では93名(12.2%)であった。

男性においては4分の1が複数の性的パートナーを有していることが明らかとなった。しかも、それは20歳前半迄で半数近くを占めていた。

表 18. 5 歳階級別過去 1 年間の性的パートナー数

性別	年代	1	2	3	4	5-9 人	10-19 人	20-49 人	50-99 人	100 人 以上	1年 セ ッ ク ス 無	無 回 答	経 験 有	総計
男性	<19	45.5	18.2	9.1	0.0	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	11	47
	20-24	40.7	18.5	7.4	3.7	13.0	0.0	3.7	0.0	0.0	11.1	1.9	54	86
	25-29	62.8	7.0	4.7	0.0	5.8	2.3	0.0	1.2	0.0	9.3	7.0	86	105
	30-34	57.4	11.9	6.9	2.0	8.9	2.0	1.0	0.0	0.0	5.0	5.0	101	112
	35-39	66.9	10.2	2.4	3.9	3.9	0.8	0.8	0.8	0.0	7.1	3.1	127	137
	40-44	60.2	8.0	3.4	4.5	6.8	1.1	1.1	1.1	0.0	9.1	4.5	88	101
	45<	59.6	6.1	6.1	3.0	3.0	1.0	0.0	0.0	0.0	11.1	10.1	99	102
合計		59.4	9.9	4.9	2.8	6.5	1.2	0.9	0.5	0.0	8.5	5.3	566	690
女性	<19	50.0	12.5	12.5	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	12.5	6.3	16	55
	20-24	69.8	5.7	3.8	3.8	7.5	1.9	0.0	0.0	0.0	5.7	1.9	53	87
	25-29	69.5	5.3	5.3	1.1	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5	5.3	95	113
	30-34	69.6	3.8	3.8	0.6	4.4	0.6	0.0	0.0	0.0	11.4	5.7	158	176
	35-39	74.8	4.2	0.7	2.1	3.5	0.7	0.0	0.0	0.0	8.4	5.6	143	153
	40-44	71.0	4.1	2.8	1.4	1.4	0.7	0.0	0.0	0.7	8.3	9.7	145	148
	45<	77.1	3.3	1.3	0.7	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	12.4	4.6	153	158
合計		72.0	4.3	2.9	1.3	2.9	0.7	0.0	0.0	0.1	10.0	5.9	763	890
総計		66.6	6.7	3.8	2.0	4.4	0.9	0.4	0.2	0.1	9.3	5.6	1329	1580

これを未既婚別についてみると、男性での過去 1 年間 1 人のみの性的パートナーは未婚者で 72 名(38.1%)、既婚者は 250 名(74.0%)、2-4 人では未婚 51 名(27.4%)、既婚 37 名(10.9%)、5-9 人の未婚 20 名(10.8%)、既婚 13 名(3.8%)、10 人以上未婚 8 名(4.3%)、既婚 7 名(2.1%)、2 人以上の複数者は未婚で 79 名(42.5%)、既婚 57 名(16.9%) であり、既婚者と未婚者の間のいずれの群においても 1 人のみの性的パートナーを除いて未婚の方が有意に高い数値が示されていた。また、1 年間セ

ックス無しは未婚者 25 名(13.4%)、既婚者 15 名(4.4%) であった。

女性での 1 人のみのパートナーは未婚 69 名(48.9%)、既婚 458 名(79.5%)、2-4 人では未婚 27 名(19.1%)、既婚 33 名(5.7%)、5-9 人の未婚 10 名(7.1%)、既婚 10 名(1.7%)、10 人以上未婚 2 名(1.4%)、既婚 4 名(0.7%)、2 人以上の複数者は未婚 39 名(27.7%)、既婚 47 名(8.2%) であり男性同様に未既婚間に有意差を認めた。また、1 年間セックス無しは、未婚者 25 名(17.7%)、既婚 41 名(7.1%) であった。

既婚者であっても複数の性的パートナーを男性 16.9%、女性 8.2%であったことは、

出会い系サイトが氾濫する中においては少なく、現実的な数値であるように思われる。

表 19. 姻戚形態別過去 1 年間の性的パートナー数

性別	結婚の有無	1	2	3	4	5-9人	10-19人	20-49人	50-99人	100人以上	1年セックス無し	無回答	経験有	総計
男性	未婚	38.7	16.1	8.6	2.7	10.8	2.7	0.5	1.1	0.0	13.4	5.4	186	298
	初婚	74.0	5.6	2.2	3.1	3.7	0.3	1.2	0.3	0.0	4.6	5.0	323	330
	再婚	73.3	6.7	6.7	0.0	6.7	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15	15
	離婚	29.0	16.1	12.9	3.2	12.9	0.0	0.0	0.0	0.0	22.6	3.2	31	34
	死別	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	2	2
	不明	44.4	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	9	11
合計		59.4	9.9	4.9	2.8	6.5	1.2	0.9	0.5	0.0	8.5	5.3	566	690
女性	未婚	48.9	11.3	6.4	1.4	7.1	1.4	0.0	0.0	0.0	17.7	5.7	141	252
	初婚	80.3	2.4	2.2	0.9	1.6	0.4	0.0	0.0	0.2	7.2	4.9	552	566
	再婚	62.5	8.3	4.2	0.0	4.2	4.2	0.0	0.0	0.0	4.2	12.5	24	25
	離婚	44.7	5.3	0.0	7.9	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	26.3	13.2	38	39
	死別	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1	1
	不明	57.1	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	7	7
合計		72.0	4.3	2.9	1.3	2.9	0.7	0.0	0.0	0.1	10.0	5.9	763	890
総計		66.6	6.7	3.8	2.0	4.4	0.9	0.4	0.2	0.1	9.3	5.6	1329	1580

3. セックスのパートナーが変わることの意味合い

セックスの相手が変わることへの意識について、その重みが「かなり重大なこと」と考える男性は 176 名(31.1%)、「重大なこと」212 名(37.5%) 計 388 名(68.6%) であり、女性は「かなり重大…」428 名(56.1%)、「重大…」227 名(29.8%) 計 656 名(85.9%) と女性はその重要性を強く捉えており、男女間に有意差を認めた。また、その重みも年齢を重ねることによって強く出ているこ

とが示された。

それを未既婚別についてみると、未婚男性は「かなり重大…」 「重大…」を合わせると 102 名(34.2%)、既婚男性 254 名(73.6%) と後者に有意(p<0.001)に高いことが示されていた。同様に女性においても未婚者 107 名(42.5%)、既婚者 510 名(86.3%) と後者が有意(p<0.001)に高値であった。

既婚者の男女共に高い数値であったことは、前項の複数の性的パートナーを有する

割合と相関していることが推察された。

表 20. 5 歳階級別セックスのパートナーが変わることの意味合い

F1性別	F2年代	かなり 重大	重大	やや軽 く	軽く	無回答	経験有	総計
男性	<19	18.2	27.3	36.4	9.1	9.1	11	47
	20-24	13.0	38.9	37.0	9.3	1.9	54	86
	25-29	23.3	39.5	27.9	5.8	3.5	86	105
	30-34	29.7	37.6	24.8	1.0	6.9	101	112
	35-39	44.9	32.3	13.4	4.7	4.7	127	137
	40-44	34.1	34.1	21.6	1.1	9.1	88	101
	45<	30.3	45.5	12.1	1.0	11.1	99	102
1 合計		31.1	37.5	21.4	3.5	6.5	566	690
女性	<19	18.8	43.8	31.3	0.0	6.3	16	55
	20-24	41.5	28.3	26.4	1.9	1.9	53	87
	25-29	49.5	32.6	13.7	2.1	2.1	95	113
	30-34	51.3	34.8	10.8	0.6	2.5	158	176
	35-39	55.2	31.5	7.0	0.7	5.6	143	153
	40-44	68.3	24.8	2.1	1.4	3.4	145	148
	45<	63.4	24.8	5.9	0.7	5.2	153	158
合計		56.1	29.8	9.3	1.0	3.8	763	890
総計		45.4	33.0	14.4	2.1	5.0	1329	1580

4. 過去1ヶ月の性交回数

過去1ヶ月の性交回数について、男性は1回が75名(13.3%)、2-4回192名(33.9%)、5回以上53名(9.4%)、セックスがなかったもの195名(34.5%)であった。一方、女性は1回が99名(13.0%)、2-4回222名(29.1%)、5回以上70名(9.2%)、セックスがなかったもの273名(35.8%)であり、両群間に有意差は認めなかった。

これを未既婚別にみると、未婚男性の月1回以上の性交ありが86名(46.2%)、既婚者は212名(62.7%)と両者間に有意差

($p<0.001$)を認めた。セックスがなかったものが未婚で85名(45.7%)、既婚96名(28.4%)と両者間に有意差($p<0.001$)を認めた。未婚女性での月1回以上は70名(49.6%)、既婚者302名(52.4%)、セックスなし未婚58名(41.1%)、既婚196名(34.0%)であり、いずれの間にも有意な差は認めなかったが、既婚男性と既婚女性とにおいて1回以上のセックスありでは男性が多く有意差($p<0.01$)を認めた。

表 21. 5 歳階級別過去 1 ヶ月の性交回数

性別	年代	1	2	3	4	5-9 回	10-19 回	20-49 回	50-99 回	100 回 以上	1 月 セ ッ ク ス 無	無 回 答	経 験 有	総計
男性	<19	9.1	27.3	9.1	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	45.5	0.0	11	47
	20-24	7.4	7.4	14.8	11.1	11.1	5.6	0.0	0.0	0.0	38.9	3.7	54	86
	25-29	5.8	12.8	10.5	14.0	8.1	3.5	0.0	1.2	1.2	36.0	7.0	86	105
	30-34	9.9	10.9	8.9	11.9	8.9	2.0	0.0	0.0	0.0	34.7	12.9	101	112
	35-39	15.0	20.5	6.3	7.9	5.5	2.4	0.0	0.0	0.0	33.9	8.7	127	137
	40-44	21.6	9.1	14.8	14.8	2.3	0.0	1.1	0.0	0.0	27.3	9.1	88	101
	45<	17.2	10.1	6.1	12.1	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	36.4	11.1	99	102
合計		13.3	12.9	9.5	11.5	6.7	2.1	0.2	0.2	0.2	34.5	9.0	566	690
女性	<19	18.8	0.0	6.3	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	43.8	6.3	16	55
	20-24	11.3	7.5	7.5	18.9	13.2	3.8	0.0	0.0	0.0	28.3	9.4	53	87
	25-29	9.5	17.9	6.3	8.4	10.5	2.1	0.0	0.0	0.0	37.9	7.4	95	113
	30-34	12.7	14.6	8.2	7.6	6.3	0.6	0.6	0.0	0.0	34.8	14.6	158	176
	35-39	12.6	11.2	7.0	9.8	13.3	0.7	0.0	0.0	0.0	34.3	11.2	143	153
	40-44	15.2	15.2	5.5	6.2	3.4	2.8	0.0	0.0	0.0	33.1	18.6	145	148
	45<	13.7	13.7	5.2	9.2	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0	41.2	13.1	153	158
合計		13.0	13.5	6.6	9.0	7.7	1.3	0.1	0.0	0.0	35.8	13.0	763	890
総計		13.1	13.2	7.8	10.1	7.3	1.7	0.2	0.1	0.1	35.2	11.3	1329	1580

IV. 初交について

1. 各年代間における平均初交年齢
初交時の年齢は男性で平均 19.2±3.4 歳
(n=498)、女性 19.4±3.2 歳 (n=646) で

あった。これを 5 歳階級別で見ると次のごとくとなる。

	男性	女性
20 歳未満	(n=10) 16.3±0.9 歳	(n=14) 16.2±1.6 歳
20-24 歳	(n=53) 17.8±1.8 歳	(n=49) 17.6±1.8 歳
25-29 歳	(n=77) 18.6±2.8 歳	(n=88) 18.6±2.2 歳
30-34 歳	(n=82) 18.7±2.9 歳	(n=132) 19.0±3.2 歳
35-39 歳	(n=116) 19.9±3.9 歳	(n=121) 19.8±3.5 歳

40-44 歳 (n=77) 19.8±4.1 歳 (n=116) 20.2±3.4 歳
 45 歳以上 (n=83) 20.0±3.5 歳 (n=126) 20.6±3.2 歳

各年代における男女間での平均初交年齢に有意差は認めなかった。

男性においては 20 歳未満と 20 歳前半との間に有意差を認め、20 歳前半と後半の間に有意差を認め、30 歳前半と後半の間に有意差を認め、30 歳前半と後半の間に有意差を認めた。

意差を認めた。

女性においては、20 歳未満と 20 歳前半との間に有意差を認め、20 歳前半と後半に有意差を認め、30 歳前半と 30 歳後半に有意差を認めた。

2. 初交時のセックスへの認識

初交時の認識として「かなり重大に考えていた」が、男性 187 名(28.6%)、女性 413 名(48.4%)、「重大に考えていた」男性 164 名(25.1%)、女性 190 名(22.2%)、重大以上を合わせると男性 351 名(62.0%)、女性 603 名(79.0%)と女性のほうが深刻に捉えている事が明らかであった。

年代別でみると男性は 20 歳未満が軽く考えているのが 5 割を超えているが、他の世代は 60%前後で重大なものと捉えていた。一方、女性は 20 歳未満と 20 歳前半で

は重大と捉えるものが 7 割を下回っていたが、20 歳後半から 30 歳前半は 75%前後で、それ以降では 8 割台となっていた。

未既婚についてみると、未婚男性は重大と捉えるもの 110 名(59.1%)、既婚男性 222 名(65.9%)、未婚女性 109 名(77.3%)、既婚女性 459 名(79.7%) 男女とも未既婚間に有意差は認めないものの既婚者の方が重大と捉えていたものが多かった。

これらのことは未既婚で考えるよりも、セックスに対する捉え方が時代と共に移り変わってきているための反映と思われる。

表 22-1. 5 歳階級別初交時の性の意識 (男性)

性別	年代	かなり重大	重大	やや軽く	軽く	無回答	経験有	総計
男性	<19	9.1	27.3	36.4	18.2	9.1	11	47
	20-24	33.3	27.8	27.8	11.1	0.0	54	86
	25-29	32.6	31.4	29.1	3.5	3.5	86	105
	30-34	31.7	27.7	24.8	9.9	5.9	101	112
	35-39	36.2	26.0	23.6	8.7	5.5	127	137
	40-44	28.4	31.8	27.3	4.5	8.0	88	101
	45<	37.4	30.3	19.2	4.0	9.1	99	102
集計		33.0	29.0	25.1	7.1	5.8	566	690

表 22-2. 5 歳階級別初交時の性の意識 (女性)

性別	年代	かなり重大	重大	やや軽く	軽く	無回答	経験有	総計
女性	<19	31.3	37.5	25.0	0.0	6.3	16	55
	20-24	49.1	18.9	24.5	5.7	1.9	53	87

	25-29	54.7	20.0	17.9	4.2	3.2	95	113
	30-34	55.7	20.9	14.6	1.9	7.0	158	176
	35-39	53.8	28.0	12.6	2.1	3.5	143	153
	40-44	59.3	26.9	6.2	1.4	6.2	145	148
	45<	51.6	28.1	15.0	0.7	4.6	153	158
集計		54.1	24.9	14.0	2.1	4.8	763	890
総計		45.1	26.6	18.7	4.2	5.3	1329	1580

3. 初交相手との知り合ったきっかけ

初交相手との知り合ったきっかけとして、男性は「友達・知り合いの紹介」が最も多く 157 名(27.7%)、次いで「同級生・同じ学校の人」152 名(26.9%)、「職場・バイト先」90 名(15.9%)、その他「相手を紹介してくれるサービス」3.4%、「趣味・サークルなど」3.2%、「ナンパ」3.0%などであった。

女性は「友達・知り合いの紹介」が男性同様最も多く 237 名(31.1%)、次いで「職場・バイト先」167 名(21.9%)、「同級生・

同じ学校の人」152 名(19.9%)、その他「趣味・サークルなど」4.7%、「お見合い」4.6%、「ナンパ」3.5%などであった。

未婚別についての大きな違いは認められなかった。いずれにしても、出会いの場が、若い年代では学校であり、年とともに友人の紹介と職場へと移り変わっていることが明らかとなった。

表 23. 5 歳階級別初交相手と知り合ったきっかけ

性別	年代	友人紹介	同級生	サークル	職場	お見合い	紹介サービス	合コン	旅行先	ナンパ	出会い系	HP	この中 にない	無回答	経験者	総計
男性	<19	18.2	63.6	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	11	47
	20-24	38.9	27.8	7.4	9.3	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	9.3	1.9	54	86
	25-29	31.4	29.1	3.5	11.6	0.0	5.8	5.8	0.0	1.2	2.3	0.0	3.5	5.8	86	105
	30-34	32.7	29.7	1.0	17.8	0.0	0.0	1.0	1.0	7.9	0.0	0.0	4.0	5.0	101	112
	35-39	25.2	26.8	4.7	18.9	0.8	3.1	2.4	1.6	3.1	0.0	0.0	7.9	5.5	127	137
	40-44	20.5	25.0	2.3	18.2	3.4	3.4	2.3	2.3	2.3	1.1	0.0	11.4	8.0	88	101
	45<	24.2	19.2	2.0	17.2	2.0	6.1	2.0	2.0	2.0	0.0	0.0	11.1	12.1	99	102
集計		27.7	26.9	3.2	15.9	1.1	3.4	2.8	1.2	3.0	0.7	0.0	7.6	6.5	566	690
女性	<19	25.0	56.3	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0	6.3	16	55

	20-24	28.3	34.0	1.9	15.1	0.0	0.0	7.5	0.0	5.7	3.8	0.0	0.0	3.8	53	87
	25-29	35.8	21.1	7.4	20.0	0.0	0.0	2.1	1.1	5.3	2.1	0.0	2.1	3.2	95	113
	30-34	32.9	21.5	4.4	17.7	1.3	0.6	1.9	0.6	7.0	0.0	0.0	4.4	7.6	158	176
	35-39	30.8	18.2	4.9	26.6	4.9	0.7	1.4	0.7	2.1	0.0	0.0	4.2	5.6	143	153
	40-44	28.3	17.9	4.8	22.8	9.7	0.0	0.7	1.4	3.4	0.0	0.0	4.8	6.2	145	148
	45<	30.7	12.4	3.9	26.8	7.8	0.7	0.7	1.3	0.0	0.0	0.0	8.5	7.2	153	158
集計		31.1	19.9	4.7	21.9	4.6	0.4	1.7	0.9	3.5	0.5	0.1	4.6	6.0	763	890
総計		29.6	22.9	4.1	19.3	3.1	1.7	2.2	1.1	3.3	0.6	0.1	5.9	6.2	1329	1580

4. 初交に至ったきっかけと交際期間

初交に至ったきっかけとして、「恋人だったから」が男性で301名(53.2%)、女性では452名(59.2%)と過半数以上を占めていた。次に多いのは男性で「なんとなく」が56名(9.9%)、女性は「好きだったから」が66名(8.7%)であった。「好きだったから」は男性で46名(8.1%)、女性では「相手と結婚したから」52名(6.8%)、「相手との結婚が決まったから」が39名(5.1%)と続いていた。この2項の考えは、男性に比べ有意($p<0.001$)に高値であった。逆に女性に皆無であった「性風俗の店に行ったから」は33名(5.8%)であった。

年代別に違いがみられたのは、男性では「性風俗に…」が40歳代で10%と高く、女性では「結婚が…」が同様に40歳代で10%を越えていた。

未既婚別でみると、男性では「恋人だったから」が未婚で88名(47.3%)、既婚192名(56.8%)と後者が有意($p<0.05$)に高く、「なんとなく」が未婚28名(15.1%)、既婚25名(7.4%)と前者が有意($p<0.01$)に高値であった。一方、女性は「結婚が…」は当然のことながら皆無であったが既婚者は86名(14.9%)であり、「なんとなく」が未婚14名(9.9%)に対し既婚25名(4.3%)と前者が有意($p<0.05$)に高値であった。

表 24-1. 5歳階級別初交に至ったきっかけ (男性)

性別	年代	結婚した	結婚決まった	恋人だから	好きだったから	淋しかったから	皆経験していた	風俗の店	お酒の勢い	なんとなく	この中	無回答	経験者	総計
男性	<19	0.0	0.0	45.5	9.1	0.0	18.2	0.0	0.0	9.1	18.2	0.0	11	47
	20-24	1.9	0.0	55.6	5.6	0.0	7.4	1.9	0.0	22.2	3.7	1.9	54	86
	25-29	2.3	0.0	58.1	8.1	1.2	1.2	4.7	5.8	9.3	5.8	3.5	86	105
	30-34	0.0	2.0	58.4	6.9	0.0	5.0	3.0	1.0	14.9	3.0	5.9	101	112
	35-39	2.4	1.6	56.7	9.4	0.8	2.4	5.5	3.1	6.3	7.1	4.7	127	137

	40-44	5.7	3.4	47.7	9.1	0.0	3.4	9.1	1.1	6.8	5.7	8.0	88	101
	45<	8.1	4.0	43.4	8.1	0.0	3.0	10.1	2.0	6.1	3.0	12.1	99	102
集計		3.4	1.9	53.2	8.1	0.4	3.7	5.8	2.3	9.9	5.1	6.2	566	690

表 24-1. 5 歳階級別初交に至ったきっかけ (女性)

性別	年代	結婚した	結婚決まった	恋人だから	好きだったから	淋しかったから	皆経験していた	風俗の店	お酒の勢い	なんとなく	この中はない	無回答	経験者	総計
女性	<19	0.0	0.0	62.5	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	12.5	0.0	16	55
	20-24	0.0	0.0	66.0	13.2	0.0	9.4	0.0	3.8	5.7	0.0	1.9	53	87
	25-29	1.1	1.1	76.8	4.2	0.0	3.2	0.0	1.1	4.2	4.2	4.2	95	113
	30-34	1.9	1.9	64.6	5.1	0.6	4.4	0.0	0.0	8.9	5.1	7.6	158	176
	35-39	8.4	4.2	56.6	9.8	0.0	2.1	0.0	0.0	8.4	4.2	6.3	143	153
	40-44	11.0	5.5	56.6	9.7	0.0	3.4	0.0	2.1	1.4	4.1	6.2	145	148
	45<	13.1	13.7	45.1	10.5	0.7	0.7	0.0	0.7	3.3	3.9	8.5	153	158
集計		6.8	5.1	59.2	8.7	0.3	3.1	0.0	0.9	5.4	4.2	6.3	763	890
総計		5.3	3.8	56.7	8.4	0.3	3.4	2.5	1.5	7.3	4.6	6.2	1329	1580

初交からの交際期間については、男性は1年未満110名(19.4%)、5年以上98名(17.3%)、交際しなかった90名(15.9%)、3年未満89名(15.7%)と続いていた。5年以上が多いのは現在も続いているのも含ん

でいるためと思われる。このためか女性の場合、5年以上が195名(25.6%)、3年未満153名(20.1%)、1年未満125名(16.4%)と続き、交際無しは48名(6.3%)で男性に比べ有意($p<0.001$)に低値であった。

表 25-1. 5 歳階級別初交からの交際期間 (男性)

性別	年代	交際しなかった	1週間未満	1ヶ月未満	3ヶ月未満	6ヶ月未満	1年未満	3年未満	5年未満	5年以上	無回答	経験者	総計
男性	<19	18.2	0.0	0.0	9.1	18.2	27.3	27.3	0.0	0.0	0.0	11	47
	20-24	11.1	0.0	9.3	14.8	16.7	18.5	22.2	1.9	3.7	1.9	54	86
	25-29	16.3	0.0	1.2	3.5	15.1	20.9	12.8	8.1	12.8	9.3	86	105
	30-34	9.9	0.0	3.0	15.8	7.9	23.8	13.9	4.0	11.9	9.9	101	112
	35-39	15.7	0.8	2.4	4.7	3.1	21.3	17.3	6.3	20.5	7.9	127	137

	40-44	20.5	0.0	2.3	0.0	9.1	15.9	11.4	4.5	28.4	8.0	88	101
	45<	20.2	1.0	1.0	3.0	5.1	14.1	17.2	4.0	22.2	12.1	99	102
集計		15.9	0.4	2.7	6.5	8.7	19.4	15.7	4.9	17.3	8.5	566	690

表 25-2. 5 歳階級別初交からの交際期間 (女性)

性別	年代	交際 しな かつ た	1 週 間未 満	1 ヶ 月未 満	3 ヶ 月未 満	6 ヶ 月未 満	1 年 未満	3 年 未満	5 年 未満	5 年 以上	無回 答	経験 者	総計
女性	<19	0.0	6.3	12.5	6.3	12.5	37.5	6.3	0.0	0.0	18.8	16	55
	20-24	9.4	0.0	7.5	18.9	9.4	11.3	22.6	3.8	11.3	5.7	53	87
	25-29	7.4	0.0	2.1	10.5	6.3	8.4	30.5	14.7	13.7	6.3	95	113
	30-34	5.1	1.3	6.3	5.1	12.0	19.0	23.4	3.2	18.4	6.3	158	176
	35-39	5.6	0.0	2.1	7.7	5.6	17.5	16.8	9.8	28.7	6.3	143	153
	40-44	7.6	0.0	0.7	4.1	4.1	16.6	20.0	5.5	31.7	9.7	145	148
	45<	5.9	0.0	2.0	2.0	7.8	17.0	13.7	2.6	39.2	9.8	153	158
集計		6.3	0.4	3.3	6.4	7.6	16.4	20.1	6.2	25.6	7.9	763	890
総計		10.4	0.4	3.0	6.5	8.1	17.7	18.2	5.6	22.0	8.1	1329	1580

5. 初交時の避妊

初交時の避妊について、男性は避妊を行ったものは 341 名(60.2%)、未実行 152 名(26.9%)、わからない 53 名(9.4%)であり、女性は実行したが 446 名(58.5%)、未実行 194 名(25.4%)、わからない 87 名(11.4%)と男女間において有意な違いは認めなかった。

年代別についてみると、特に、女性で 35 歳未満と 35 歳以上でみると 35 歳未満での未実行が 61 名(18.9%)に対し 35 歳以上では 133 名(30.2%)と有意($p<0.001$)に未実行率が高値を示していた。

未既婚別での避妊実行率については男女共に有意な違いは認められなかった。

表 26-1. 5 歳階級別初交時の避妊の状況(男性)

性別	年代	実行	未実行	わからない	無回答	経験者	総計
男性	<19	72.7	27.3	0.0	0.0	11	47
	20-24	63.0	29.6	5.6	1.9	54	86
	25-29	75.6	16.3	5.8	2.3	86	105
	30-34	56.4	31.7	9.9	2.0	101	112
	35-39	54.3	33.9	6.3	5.5	127	137
	40-44	61.4	22.7	11.4	4.5	88	101
	45<	54.5	24.2	17.2	4.0	99	102

1 集計		60.2	26.9	9.4	3.5	566	690
------	--	------	------	-----	-----	-----	-----

表 26-2. 5 歳階級別初交時の避妊の状況(女性)

性別	年代	実行	未実行	わからない	無回答	経験者	総計
女性	<19	68.8	31.3	0.0	0.0	16	55
	20-24	75.5	18.9	1.9	3.8	53	87
	25-29	72.6	15.8	8.4	3.2	95	113
	30-34	56.3	19.6	18.4	5.7	158	176
	35-39	54.5	29.4	13.3	2.8	143	153
	40-44	50.3	31.7	11.7	6.2	145	148
	45<	56.2	29.4	8.5	5.9	153	158
集計		58.5	25.4	11.4	4.7	763	890
総計		59.2	26.0	10.5	4.2	1329	1580

初交時の避妊法について、男女共にコンドームが主体であり男性は 312 名(91.5%)、女性は 391 名 (87.7%) であった。その次に続くのが膈外射精法であり男性 24 名

(7.0%)、女性 43 名 (9.6%) であり、その他の避妊法は総て 1%を下回っていた。また、年代別、未既婚別において避妊法が異なるようなところはみられなかった。

表 27-1. 初交時に講じた避妊法 (男性)

性別	年代	男 コ ン ド ー ム	女 コ ン ド ー ム	膈 外 射 精	ピ ル	オ ギ ノ 式	BBT	こ の 中 に な い	無 回 答	経 験 者	総計
男性	<19	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8	47
	20-24	88.2	0.0	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	34	86
	25-29	93.8	0.0	4.6	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	65	105
	30-34	91.2	0.0	7.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	57	112
	35-39	91.3	0.0	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	69	137
	40-44	90.7	0.0	9.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	54	101
	45<	90.7	0.0	3.7	0.0	3.7	0.0	0.0	1.9	54	102
集計		91.5	0.0	7.0	0.3	0.6	0.0	0.3	0.3	341	690

表 27-2. 初交時に講じた避妊法 (女性)

性別	年代	男 コ ン ド ー ム	女 コ ン ド ー ム	膈 外 射 精	ピ ル	オ ギ ノ 式	BBT	こ の 中 に な い	無 回 答	経 験 者	総計
女性	<19	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11	55
	20-24	95.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40	87

	25-29	89.9	0.0	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	69	113
	30-34	88.8	0.0	6.7	0.0	1.1	1.1	1.1	1.1	89	176
	35-39	84.6	0.0	12.8	0.0	0.0	1.3	0.0	1.3	78	153
	40-44	83.6	0.0	12.3	1.4	0.0	0.0	1.4	1.4	73	148
	45<	86.0	1.2	11.6	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	86	158
集計		87.7	0.2	9.6	0.2	0.2	0.7	0.4	0.9	446	890
総計		89.3	0.1	8.5	0.3	0.4	0.4	0.4	0.6	787	1580

初交時に避妊を行えなかった理由は、男性では「避妊具がなかった」が最も多く43名(28.3%)、次に「妊娠しなかった」23名(15.1%)、「面倒だ」19名(12.5%)、「子どもができてかまわないと思った」16名(10.5%)と続いていた。女性では「自分

のほうから避妊を言い出せなかった」が52名(26.8%)、「避妊具がなかった」39名(20.1%)、「避妊についてよく知らなかった」と「子どもが欲しかった」が23名(11.9%)と続いていた。

表 28. 5 歳階級別初交時に避妊をしなかった理由

性別	年代	よく知らない	言い出せない	断られる	避妊具がない	子どもが出来ても	子どもが欲しい	妊娠しなと思う	面倒だ	完璧な避妊法はない	その他	無回答	経験者	総計
男性	<19	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	3	47
	20-24	6.3	12.5	0.0	31.3	12.5	0.0	18.8	12.5	0.0	6.3	0.0	16	86
	25-29	14.3	14.3	0.0	14.3	7.1	0.0	7.1	35.7	0.0	7.1	0.0	14	105
	30-34	9.4	9.4	6.3	21.9	6.3	0.0	15.6	21.9	0.0	9.4	0.0	32	112
	35-39	9.3	9.3	0.0	37.2	11.6	2.3	14.0	2.3	4.7	4.7	4.7	43	137
	40-44	5.0	10.0	0.0	45.0	10.0	5.0	10.0	10.0	0.0	0.0	5.0	20	101
	45<	16.7	8.3	0.0	16.7	16.7	12.5	16.7	8.3	0.0	4.2	0.0	24	102
集計		9.9	9.9	2.0	28.3	10.5	3.3	15.1	12.5	1.3	5.3	2.0	152	690
女性	<19	0.0	40.0	0.0	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5	55
	20-24	20.0	40.0	0.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	10	87
	25-29	20.0	26.7	13.3	26.7	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	6.7	0.0	15	113
	30-34	19.4	19.4	0.0	35.5	6.5	3.2	6.5	3.2	3.2	3.2	0.0	31	176

	35-39	16.7	23.8	0.0	19.0	9.5	14.3	7.1	0.0	0.0	4.8	4.8	42	153
	40-44	8.7	28.3	2.2	13.0	13.0	13.0	10.9	2.2	0.0	6.5	2.2	46	148
	45<	2.2	28.9	0.0	11.1	17.8	22.2	6.7	2.2	0.0	8.9	0.0	45	158
集計		11.9	26.8	1.5	20.1	10.3	11.9	7.2	1.5	1.0	6.2	1.5	194	890
総計		11.0	19.4	1.7	23.7	10.4	8.1	10.7	6.4	1.2	5.8	1.7	346	1580

初交時の避妊法が男女ともコンドームであったことは、STD 予防を兼ねてという点では望ましいといえよう。しかし、女性が自ら望まない妊娠を避けるということで低用量ピルを視野に入れたこれからの学校教育での必要性が窺われた。それは、避妊で

きなかった女性の理由で「避妊を言い出せなかった」「断られた」「避妊具がなかった」50%近くあったことと、男性が「面倒だった」からを含めると初交時において50%以上の女性が妊娠のリスクの負わされていたことでも指摘できよう。

V. 現在の避妊・ピル・中絶に関する意識について

1. 現在の避妊法について

普段の性交頻度について問いかけているが、これによると男性は「月に2-3回」が最も多く149名(26.3%)、「週1回」83名(14.7%)、「月1回」76名(13.4%)の順であった。これに対し女性は、「月に2-3回」が177名(23.2%)、「月1回」97名(12.7%)、「週1回」93名(12.2%)の順であった。

未既婚別でみると男性の「月2-3回」が未婚で38名(20.4%)が既婚では102名

(30.2%)と両者間に有意差($p<0.05$)を認められた。また、月1回未満のセックスレスをみると既婚男性の74名(21.9%)であった。女性の「月2-3回」が未婚で32名(22.7%)、既婚138名(24.0%)と両者間に有意な差は認めなかった。セックスレスをみると既婚女性176名(30.6%)であり、未婚女性では42名(29.8%)であった。

表 29. 5 歳階級別性交回数

性別	年代	毎日	週2-3回	週1回	月2-3回	月1回	半年2-3回	年2-3回	年1回	年1回未満	しない	無回答	経験者	総計
男性	<19	0.0	9.1	9.1	18.2	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0	36.4	9.1	11	47
	20-24	3.7	13.0	16.7	27.8	9.3	1.9	3.7	0.0	1.9	20.4	1.9	54	86
	25-29	1.2	8.1	18.6	31.4	10.5	5.8	1.2	0.0	1.2	10.5	11.6	86	105
	30-34	0.0	7.9	16.8	21.8	9.9	5.0	10.9	0.0	1.0	9.9	16.8	101	112

	35-39	0.0	5.5	11.8	29.9	11.0	11.0	5.5	1.6	4.7	7.9	11.0	127	137
	40-44	0.0	2.3	12.5	29.5	18.2	10.2	1.1	3.4	1.1	12.5	9.1	88	101
	45<	0.0	2.0	14.1	19.2	21.2	5.1	3.0	0.0	3.0	17.2	15.2	99	102
集計		0.5	6.0	14.7	26.3	13.4	7.1	4.4	0.9	2.3	12.7	11.7	566	690
女性	<19	0.0	12.5	31.3	0.0	18.8	6.3	0.0	0.0	0.0	18.8	12.5	16	55
	20-24	0.0	13.2	22.6	26.4	7.5	5.7	0.0	0.0	1.9	11.3	11.3	53	87
	25-29	0.0	7.4	11.6	30.5	10.5	11.6	2.1	1.1	0.0	11.6	13.7	95	113
	30-34	0.6	7.0	10.1	29.1	14.6	5.7	3.2	0.6	1.9	13.3	13.9	158	176
	35-39	0.0	8.4	16.1	18.2	11.2	9.8	9.1	2.1	1.4	11.2	12.6	143	153
	40-44	0.0	4.1	6.9	24.1	13.1	9.7	6.9	0.0	2.8	13.1	19.3	145	148
	45<	0.0	0.0	10.5	17.6	14.4	7.8	9.2	0.7	2.0	22.9	15.0	153	158
集計		0.1	5.9	12.2	23.2	12.7	8.4	5.8	0.8	1.7	14.5	14.7	763	890
総計		0.3	5.9	13.2	24.5	13.0	7.8	5.2	0.8	2.0	13.8	13.4	1329	1580

2. 避妊に関するパートナーとの係わり合い

避妊やその方法について相手とよく話し合っているかとの問いに、男性はよく相談していると答えたのは166名(29.3%)、女性304名(39.8%)と後者が有意($p<0.001$)に多く、あまり相談していないは男性246名(43.5%)、女性287名(37.6%)、全く相談していないが男性113名(20.0%)、女性

114名(14.9%)と共に両者間で有意差($p<0.05$)を認めた。

未既婚についてみると未婚男性は既婚男性に比べより多く話し合っていないものが多いも有意な差は認めなかったが、女性は相談しているものが既婚者に多いことが明らかであった。

表 30. 5歳階級別避妊についての相談の状況

性別	年代	よく相談する	あまり相談していない	全く相談しない	無回答	経験者	総計
男性	<19	27.3	54.5	18.2	0.0	11	47
	20-24	27.8	50.0	22.2	0.0	54	86
	25-29	23.3	50.0	23.3	3.5	86	105
	30-34	28.7	43.6	20.8	6.9	101	112
	35-39	37.0	40.2	15.7	7.1	127	137
	40-44	26.1	46.6	20.5	6.8	88	101
	45<	29.3	34.3	20.2	16.2	99	102
集計		29.3	43.5	20.0	7.2	566	690
女性	<19	43.8	56.3	0.0	0.0	16	55
	20-24	34.0	45.3	17.0	3.8	53	87

	25-29	41.1	44.2	9.5	5.3	95	113
	30-34	43.0	40.5	9.5	7.0	158	176
	35-39	47.6	28.7	15.4	8.4	143	153
	40-44	36.6	33.1	23.4	6.9	145	148
	45<	33.3	38.6	16.3	11.8	153	158
集計		39.8	37.6	14.9	7.6	763	890
総計		35.4	40.1	17.1	7.4	1329	1580

3. 避妊の状況について

「いつも避妊をしている」のは男性で249名(44.0%)、女性334名(43.8%)、「避妊をしたりしなかったりしている」男性113名(20.0%)、女性137名(18.0%)、「避妊をしていない」男性89名(15.7%)、女性125名(16.4%)、「セックスをしていない」男性72名(12.7%)、女性108名(14.2%)であり、いずれの項目においても男女間に有意差は認められなかった。

年代別の35歳未満と35歳以上でみると「避妊をいつもしている」が35歳未満男性で105名(41.7%)、35歳以上男性では144名(45.9%)と後者に高くなるものの有意

差は認めなかったが、35歳未満女性は111名(34.5%)、35歳以上では218名(50.6%)と両者間に有意差($p<0.001$)を認めた。

未既婚別でみると、男性の未既婚では「いつもしている」「するときとしないとき」の間では両群間で有意差は認めないものの「避妊をしない」が未婚男性11名(5.9%)、既婚男性71名(21.0%)と後者が有意($p<0.001$)に高かった。女性での「いつもする」が未婚女性43名(30.5%)、既婚女性274名(47.6%)と後者が有意($p<0.001$)に高値であった。

表 31. 5歳階級別避妊法の実行度

性別	年代	いつも	したりしなかったり	しない	セックスをしていない	無回答	経験者	総計
男性	<19	54.5	45.5	0.0	0.0	0.0	11	47
	20-24	50.0	20.4	9.3	14.8	5.6	54	86
	25-29	37.2	30.2	17.4	10.5	4.7	86	105
	30-34	39.6	21.8	23.8	9.9	5.0	101	112
	35-39	42.5	20.5	18.1	11.0	7.9	127	137
	40-44	52.3	9.1	13.6	13.6	11.4	88	101
	45<	44.4	15.2	10.1	19.2	11.1	99	102
集計		44.0	20.0	15.7	12.7	7.6	566	690
女性	<19	31.3	18.8	6.3	18.8	25.0	16	55
	20-24	35.8	34.0	13.2	13.2	3.8	53	87

	25-29	30.5	29.5	23.2	11.6	5.3	95	113
	30-34	36.7	27.8	17.7	12.7	5.1	158	176
	35-39	51.7	11.9	16.1	11.9	8.4	143	153
	40-44	48.3	11.0	18.6	12.4	9.7	145	148
	45<	51.6	7.2	11.1	20.9	9.2	153	158
集計		43.8	18.0	16.4	14.2	7.7	763	890
総計		43.9	18.8	16.1	13.5	7.7	1329	1580

「避妊をしたり、しなかったり」および「避妊はしない」と答えたものにその理由を聞いている。男性の多い順では、「子どもができてかまわない」が57名(28.2%)で20歳後半、30歳前半、30歳後半では30%を超えていた。次に多いのが「子どもが欲しい」が37名(18.3%)で、20歳後半と30歳前半では25%近くを占めていた。「妊娠しないと思う」31名(15.3%)、「面倒だ」26名(12.9%)と続いていた。

女性の多い順では、男性同様「子どもが

できてかまわない」が75名(28.6%)で、20歳後半が38.0%、30歳前半33.3%、30歳後半40.0%と高値であった。次に、「子どもが欲しい」が60名(22.9%)で、20歳前半から30歳後半が4分の1以上を占めていた。「妊娠しないと思った」が47名(17.9%)で、40歳前半が30.2%、40歳後半50.0%であった。

未既婚別では、男女とも「子どもが欲しい」という理由で既婚者に有意に高値を示したことは当然のことといえよう。

表 32. 5 歳階級別避妊をしなかった理由

性別	年代	よく知らない	言い出せない	断られる	避妊具がない	子どもが出来ても	子どもが欲しい	妊娠しないと思う	面倒だ	完璧な避妊法はない	その他	無回答	非避妊者	総計
男性	<19	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0	5	47
	20-24	0.0	0.0	0.0	12.5	18.8	12.5	25.0	25.0	0.0	0.0	6.3	16	86
	25-29	0.0	0.0	2.4	7.3	36.6	24.4	9.8	12.2	2.4	4.9	0.0	41	105
	30-34	0.0	0.0	2.2	8.7	32.6	23.9	10.9	8.7	4.3	4.3	4.3	46	112
	35-39	0.0	2.0	0.0	2.0	32.7	18.4	16.3	16.3	4.1	8.2	0.0	49	137
	40-44	0.0	5.0	0.0	15.0	20.0	20.0	20.0	10.0	0.0	5.0	5.0	20	101
	45<	0.0	4.0	4.0	0.0	16.0	4.0	20.0	12.0	12.0	8.0	20.0	25	102
集計		0.0	1.5	2.5	6.4	28.2	18.3	15.3	12.9	4.0	6.4	4.5	202	690
女性	<19	25.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4	55
	20-24	4.0	8.0	4.0	12.0	16.0	24.0	16.0	0.0	0.0	16.0	0.0	25	87

	25-29	0.0	2.0	4.0	4.0	38.0	32.0	8.0	8.0	0.0	2.0	2.0	50	113
	30-34	1.4	1.4	4.2	5.6	33.3	29.2	6.9	8.3	4.2	1.4	4.2	72	176
	35-39	0.0	2.5	0.0	5.0	40.0	25.0	15.0	5.0	2.5	2.5	2.5	40	153
	40-44	2.3	7.0	2.3	0.0	16.3	16.3	30.2	0.0	2.3	14.0	9.3	43	148
	45<	0.0	0.0	3.6	3.6	14.3	0.0	50.0	0.0	3.6	21.4	3.6	28	158
集計		1.5	3.1	3.1	5.0	28.6	22.9	17.9	4.6	2.3	7.3	3.8	262	890
総計		0.9	2.4	2.8	5.6	28.4	20.9	16.8	8.2	3.0	6.9	4.1	464	1580

4. 避妊の方法

普段のセックスの際に行っている避妊法はという問いかけに、男性はコンドームがやはり主流で 277 名(76.5%)であり、次に来るものが膣外射精 58 名(16.0%)である。そのほかは 1%台で、BBT1.7%、オギノ式 1.4%、ピル 1.1%、女性の不妊手術 1.1%と続いていた。女性は同じようにコンドーム 330 名 (70.1%)、膣外射精 79 名(16.8%)、BBT22 名(4.7%)、オギノ式 14 名(3.0%)、女性の不妊手術が 12 名(2.5%)であり、その他はピル 1.3%、IUD1.3%と続いていた。

未既婚別でみると、男性ではコンドームの使用が未婚 105 名(82.0%)に対し既婚 159 名(74.3%)であり、膣外射精が未婚 14

名(10.9%)、既婚 39 名 (18.2%) と安易な避妊法に移行しているようであった。女性でみるとコンドームは未婚 64 名(83.1%)、既婚 249 名(67.1%)と未婚者のコンドーム使用率が有意($p<0.01$)に高率であった。膣外射精は未婚 12 名(15.6%)、既婚 64 名 (17.3%)、BBT 未婚 5 名(6.5%)、既婚 17 名(4.6%)、オギノ式未婚 2 名(2.6%)、既婚 11 名 (3.0%)であった。尚、ピルは既婚 4 名 (1.1%)、離婚者 2 名(9.1%)であり、IUD は既婚女性のみで 6 名 (1.6%) であった。不妊手術は未婚 1 名(1.3%)、既婚 10 名 (2.8%)、離婚 1 名 (5.0%) であった。

表 33. 5 歳階級別避妊法の実態

性別	年代	男 コ ン ド ー ム	女 コ ン ド ー ム	オ ギ ノ 式	BBT	膣 外 射 精	洗 浄 法	殺 精 子 剤	IUD	ピ ル	男 不 妊 手 術	女 不 妊 手 術	無 回 答	経 験 者	総計
男性	<19	90.9	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1	11	47
	20-24	81.6	0.0	0.0	0.0	15.8	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	38	86
	25-29	75.9	1.7	1.7	1.7	13.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	15.5	58	105
	30-34	80.6	0.0	1.6	1.6	14.5	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	8.1	62	112
	35-39	73.8	0.0	2.5	3.8	13.8	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	1.3	10.0	80	137
	40-44	79.6	1.9	0.0	0.0	14.8	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0	1.9	3.7	54	101

	45<	67.8	0.0	1.7	0.0	27.1	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	1.7	11.9	59	102
集計		76.5	0.6	1.4	1.7	16.0	0.3	0.0	0.6	1.1	0.0	1.1	9.4	362	690
女性	<19	62.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	8	55
	20-24	83.8	0.0	2.7	0.0	10.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.8	37	87
	25-29	78.9	0.0	1.8	7.0	17.5	0.0	0.0	0.0	3.5	0.0	0.0	12.3	57	113
	30-34	68.6	0.0	4.9	7.8	22.5	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	12.7	102	176
	35-39	74.7	0.0	1.1	7.7	13.2	0.0	1.1	0.0	2.2	1.1	0.0	14.3	91	153
	40-44	60.5	2.3	5.8	2.3	16.3	0.0	0.0	4.7	0.0	0.0	3.5	15.1	86	148
	45<	65.6	1.1	1.1	1.1	17.8	1.1	0.0	2.2	0.0	0.0	10.0	10.0	90	158
集計		70.1	0.6	3.0	4.7	16.8	0.2	0.2	1.3	1.3	0.2	2.5	13.2	471	890
総計		72.9	0.6	2.3	3.4	16.4	0.2	0.1	1.0	1.2	0.1	1.9	11.5	833	1580

5. コンドームを使用する理由と使用しない理由

コンドームを使用する理由として、「確実な避妊法」と考えているのが男性は 112 名 (40.3%)、女性は 120 名(36.1%)であり年齢が高くなるに連れそれを考えるのが多くなっている。次に多いのが男性で「よく使われている」31 名(11.2%)、女性では「安心できる」43 名(13.0%)で男性が 27 名

(9.7%)と 3 番目にあげていた。女性の 3 番目は「何処でも手に入り安い」であり 37 名 (11.1%)であった。

「性感染症予防のため」と答えた未婚男性は 21 名(20.0%)に対し既婚者は 3 名 (1.9%)と有意差(p<0.001)が認められたが、女性では未婚 9 名 (6.3%)、既婚 4 名(3.6%)であり両者間に有意な差は認められなかった。

表 34. 5 歳階級別コンドームを使用する理由

性別	年代	STD 予防	確実な避妊	相手が使う	コンドーム以外知らない	安い	手に入り安い	置いてあるから	安心できる	よく使われている	なんとなく	この中にない	無回答	経験者	総計
男性	<19	20.0	30.0	0.0	10.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10	47
	20-24	19.4	38.7	0.0	0.0	3.2	9.7	0.0	9.7	9.7	6.5	3.2	0.0	31	86
	25-29	9.1	36.4	0.0	11.4	0.0	11.4	0.0	6.8	13.6	9.1	2.3	0.0	44	105

	30-34	8.0	30.0	0.0	8.0	0.0	8.0	0.0	16.0	12.0	10.0	6.0	2.0	50	112
	35-39	5.1	40.7	0.0	8.5	5.1	13.6	0.0	6.8	8.5	10.2	1.7	0.0	59	137
	40-44	11.4	45.5	0.0	6.8	2.3	2.3	2.3	4.5	18.2	2.3	4.5	0.0	44	101
	45<	2.5	55.0	0.0	2.5	0.0	5.0	0.0	12.5	7.5	5.0	5.0	5.0	40	102
集計		9.0	40.3	0.0	6.8	1.8	9.0	0.4	9.7	11.2	7.2	3.6	1.1	278	690
女性	<19	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5	55
	20-24	6.5	32.3	3.2	6.5	3.2	19.4	6.5	12.9	9.7	0.0	0.0	0.0	31	87
	25-29	6.7	26.7	8.9	11.1	4.4	15.6	2.2	4.4	13.3	6.7	0.0	0.0	45	113
	30-34	1.4	32.9	10.0	2.9	0.0	12.9	2.9	14.3	5.7	10.0	7.1	0.0	70	176
	35-39	4.4	44.1	10.3	2.9	0.0	2.9	0.0	16.2	11.8	2.9	2.9	1.5	68	153
	40-44	3.8	35.8	11.3	7.5	1.9	11.3	1.9	15.1	1.9	5.7	3.8	0.0	53	148
	45<	0.0	41.7	5.0	0.0	0.0	11.7	0.0	13.3	15.0	10.0	3.3	0.0	60	158
集計		3.9	36.1	9.0	4.5	1.2	11.1	1.8	13.0	9.3	6.3	3.3	0.3	332	890
総計		6.2	38.0	4.9	5.6	1.5	10.2	1.1	11.5	10.2	6.7	3.4	0.7	610	1580

逆にコンドームを使用しない理由を挙げるのは男性 50 名(7.2%)、女性 77 名(8.7%)であり、その理由として、男性は「使わないほうが気持ちいい」14 名(28.0%)、20 歳代 40%、30 歳前半 57.1%、後半 30.8%と高率であった。「面倒だ」11 名 (22.0%)、

40 歳前半 37.5%、後半 33.3%と逆に高齢で高値を示していた。「この中不在」5 名 (10.0%)であった。女性は「他の避妊方法をしている」11 名 (14.3%)、「使わないほうが気持ちいい」10 名(13.0%)、「妊娠を希望している」8 名(10.4%)であった。

表 35. 5 歳階級別コンドームを使用しない理由

性別	年代	値段が高い	買うのが恥ずかしい	面倒だ	もっていないなかった	使わないほうが気持ちいい	相手が嫌がる	妊娠を希望している	STDを心配していない	他の避妊法を	失敗することがある	痛くなるから	装着時冷静に	なんとなく	この中不在	無回答	経験者	総計
男性	<19																0	47
	20-24	0.0	0.0	20.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	5	86